

ITUAJより

編集後記

「ネットワーク中立性」。ユーザー、コンテンツ、プラットフォーム、アプリケーションなどによって差別あるいは区別することなく、インターネットサービスプロバイダや各国政府が、インターネット上の全てのデータを平等に扱うべきだとする考え方です。今回の特集では、アメリカをはじめとする各国の動向や、それをトリガーとした日本での議論、動向を取り上げております。中立性という言葉が聞くようになってからもう数年、テーマとしてフレッシュではないのでは、というイメージをお持ちの方もおいでかもしれませんが、様々な新しいサービスが生まれ続ける中、再び議論されるようになっていきます。

前回ITUジャーナルで取り上げたのが2015年11月号。それからの動きをぜひご覧ください。

ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら https://www.ituaj.jp/?page_id=793

編集委員

委員長	亀山 渉	早稲田大学
委員	白江 久純	総務省 情報通信国際戦略局
〃	稲垣 裕介	総務省 情報通信国際戦略局
〃	財津 奈央	総務省 情報通信国際戦略局
〃	網野 尚子	総務省 総合通信基盤局
〃	岩田 秀行	日本電信電話株式会社
〃	中山 智美	KDDI株式会社
〃	福本 史郎	ソフトバンク株式会社
〃	津田 健吾	日本放送協会
〃	山口 淳郎	一般社団法人日本民間放送連盟
〃	吉田 弘行	通信電線線材協会
〃	中兼 晴香	パナソニック株式会社
〃	牧野 真也	三菱電機株式会社
〃	東 充宏	富士通株式会社
〃	飯村 優子	ソニー株式会社
〃	江川 尚志	日本電気株式会社
〃	岩崎 哲久	株式会社東芝
〃	田中 茂	沖電気工業株式会社
〃	三宅 滋	株式会社日立製作所
〃	斧原 晃一	一般社団法人情報通信技術委員会
〃	菅原 健	一般社団法人電波産業会
顧問	小菅 敏夫	電気通信大学
〃	齊藤 忠夫	一般社団法人ICT-ISAC
〃	橋本 明	株式会社NTTドコモ
〃	田中 良明	早稲田大学

編集委員より

4K・8K実用放送の開始に向けて

日本放送協会

つだ けんこ
津田 健吾



2014年11月以来、放送業務を所掌するITU-R SG6の関連会合を中心に、ITUの活動に携わっております。その縁があつてか、2016年7月からは、ITUジャーナルの編集にも出版編集委員として関わらせていただいております。昨年12月号の本誌において、夏のリオデジャネイロオリンピックにおけるNHKの8K SHV (Super Hi-Vision) 制作への取組みを紹介させていただきました。現在NHKでは、2018年12月から開始予定の4K・8K実用放送に向けて様々な取組みを進めており、ITU-Rの場においても、SG6会合や衛星業務を所掌するSG4会合で、これらを寄与して参りました。特に昨年末には、日本のUHDTV衛星放送のISDB-S3伝送方式に関する新勧告ITU-R BO. 2098が承認され、大きな成果を得ることができました(1月号にSG4会合ご出席者の方による会合報告が掲載されております)。

ITUでの経験が浅い私は、過去の審議経緯などを把握するために、本誌の会合報告を頻繁に活用させて頂いております。

引き続き出版編集委員として携わらせていただくとともに、読者としても愛読させていただきますので、今後ともよろしく願います。

～技研公開2017～

NHK放送技術研究所では、5月25日(木)～28日(日)にかけて技研公開2017「2020年へ、その先へ、広がる放送技術」を開催します。ぜひお立ち寄りください。

<http://www.nhk.or.jp/strl/open2017/>

ITUジャーナル

Vol.47 No.5 平成29年5月1日発行/毎月1回1日発行

発行人 小笠原倫明

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 森 雄三、大野かおり、石田直子

編集協力 株式会社クリエイティブ・クルーズ

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会